

本日も議論頂きたい主な事項

(第1回都市計画審議会専門委員会 提示論点)

本日ご議論頂きたい主な事項（第1回都市計画審議会専門委員会 提示論点）

背景

- 令和7年度に予定している都市計画区域マスタープラン見直しにおいて、人口減少・超高齢化社会の進行や新型コロナ危機を契機に変化した人々の生活様式（ニューノーマル）等の社会経済情勢の変化を的確に反映させることが必要。
- 令和3年度に実施した「兵庫県土地利用推進検討会」において、人口減少社会における区域区分（市街化区域と市街化調整区域の区分）制度の役割や必要性について疑義が呈された。

論点等

- 検討テーマ（案）（資料7）で上げている「① 区域区分の見直し」及び「② 都市計画区域マスタープランの基本的な方向性」において、以下のことについてどう考えるか。

① 区域区分の見直し（第2～4回専門委員会で集中的に議論予定）

- 各分野から見た区域区分制度による社会的利益と損失
- 区域区分の要否を判断する上で必要と考える調査・検討内容 等

② 都市計画区域マスタープランの基本的な方向性について（第5、6回専門委員会で集中的に議論予定）

- 都市計画区域マスタープランの見直しにあたり、特に重点的に対応すべきもの（兵庫県の社会経済情勢や国の動向等）は何か 等

- 上記のほか、特に検討すべきテーマがあるか。